

シラバス

平成20年度

1年次

医学概論 I

基礎医学生命科学
特論・研究コース

千葉大学医学部

医学概論 I

- I 科目(コース)名 医学概論 I
- II コースの概要
並びに学習目標 大学生生活をスタートするにあたって、それを完遂するために自らを振り返り、不足している部分を補い、さらに向上させていくための目標・方法を設定する。様々な事象について少人数によるグループ学習、他学部学生との協働による学内・外施設での体験・学習を通して目標達成に必要な学識、技能、態度と継続的な自律的学習能力、問題解決能力を身に付ける。
- III 科目(コース)責任者 田 辺 政 裕
- IV 対 象 学 年 1 年
- V 構 成 ユ ニ ッ ト
- | ユ ニ ッ ト | ユ ニ ッ ト 責 任 者 | 時 期 |
|--------------|---------------|-----|
| 導入PBLチュートリアル | 田 辺 政 裕 | 前期 |
| チ ー ム 医 療 I | 田 辺 政 裕 | 前期 |

導入PBLチュートリアルユニット

- 1) ユニット名 導入PBLチュートリアルユニット
- 2) ユニット責任者 田 辺 政 裕
- 3) ユニット期間 前期

5) ユニットの概要 医学生として必要な基本的な学識，考え方，学習に臨む姿勢，態度などを確認し，不足している部分を補い，さらに向上させていく道筋をつけるために，様々な事象について少人数によるグループ学習を通して目標達成に必要な知識，技能，態度と継続的な自律的学習能力を身に付ける。

6) ユニットの学習目標

一般目標 自分自身の長所，短所を客観的に捉え，自らをさらに向上させていく道筋をつけるために，様々な事象について少人数によるグループ学習を通して目標達成に必要な知識，技能，態度と継続的な自律的学習能力，問題解決能力を修得する。

ユニット終了時学生は，

- 1) 様々な事象を環境，社会，心理，生物学的な側面を念頭に置いて述べることができる。
- 2) 様々な事象から問題点を抽出できる。
- 3) 問題点を重要度，緊急度に応じて類別できる。
- 4) 討論を通して問題点の解決を図ることができる。
- 5) 書籍，教科書，文献検索により必要な情報収集を自ら行える。
- 6) 問題点を整理し，自己学習を通して問題点の解決を図ることが出来る。
- 7) 自己学習とグループ討議により論点を解決できる。
- 8) 調べた情報を基に論点に関するレポートを作成できる。
- 9) 論点に関する自己学習内容を系統立てて述べ，討議することができる。

- 10) グループ学習を協調的に行える。
- 11) 自己を振り返り、自らの長所、短所を明確にできる。
- 12) グループ学習によりメンバーの長所、短所について述べることができる。
- 13) 自らの弱点、短所の改善策を立てることができる。

7) 評 価 法 チュートリアルを観察記録 (50%), レポート (30%), ポートフォリオ (20%)

ユニット授業スケジュール

	授業実施日	場 所	担当教員	授業種別	授業内容	授業内容の key word	授業課題 (予習, 自習課題)
1 ┆ 4	4月9日(水) I, II, IV, V	第一講義 室, チュー トリアル室	田辺	講義, 演習	オリエンテーション, 模 擬チュートリアル	模擬チュートリ アル	
5 ┆ 6	4月16日(水) I~IV	図書館	担当教員	講義, 演習	図書館利用法, ITを利 用した情報収集	情報収集, IT, 図書館	
7 ┆ 10	4月23日(水) I, II	チュートリ アル室	チュータ	演習	チュートリアル	未定	未定
11 ┆ 14	4月30日(水) I, II	チュートリ アル室	チュータ	演習	チュートリアル	未定	未定
15 ┆ 18	5月7日(水) I, II	チュートリ アル室	チュータ	演習	チュートリアル	未定	未定
19 ┆ 22	5月14日(水) I, II	第一講義室	田辺	講義, 演習	まとめ(チュートリアルの 振り返り, 自己・他己の 長所, 短所・弱点の抽出)	振り返り, 長所, 短所・弱点	未定

チーム医療 I ユニット

- 1) ユニット名 チーム医療 I (IPE I)
- 2) ユニット責任者 田 辺 政 裕
- 3) ユニット期間 前期

5) ユニットの概要 医学，看護，薬学部の学生がともに互いに対等なグループの一員として学習することにより，将来のチーム医療の実践に必要な能力を修得する Interprofessional Education (IPE) の第一ステップの授業である。

6) ユニットの学習目標

一般目標 患者・利用者を理解し，患者・利用者中心のチーム医療を推進するために必要なコミュニケーションを実践する能力を身に付ける。

ユニット終了時，学生は

- 1) 患者（サービス利用者）を理解する。
患者体験を知る。病と主に生活する意味を考える。患者を中心に行動することを体験する。
- 2) チーム医療に必要な基本的コミュニケーション技術と態度を身につける
医療施設の構成員として備えておくべき基本的な知識，技術，態度・行動（個人情報保護，感染症対策，病院組織，救急蘇生）
基本的コミュニケーション技術（チームメンバーとの情報共有と意思決定，患者の話の傾聴と患者への意志伝達）
- 3) 将来の保健医療福祉の専門職者がお互いに尊重の気持を持つ
チームメンバーとしてお互いの教育システム，役割機能，発展の歴史，今後の課題を知る
それぞれの職種が働いている場の特徴をお互いに理解する
チームメンバーとして一人一人が対等でかけがえない存在であることを理解する（IPEのグラウンドルールを理解して実行する）

7) 評価法 ポートフォリオ（40%），レポート（40%），グループ発表（20%）

ユニット授業スケジュール

	授業実施日	時 限	場 所	担当教員	授業種別	授業内容	授業内容の key word	授業課題 (予習, 自習課題)
1 ・ 2	4月30日(水)	Ⅲ ・ Ⅳ	病院第1講 堂	各学部長, IPE担当教 員	講義 (Shared learning)	①IPEの意義, 学習目標, 学習 の進め方②各学 部長より教育と 研究の紹介	IPE, グラウ ンドルール, リフレクショ ン	
3 ・ 4	5月7日(水)	Ⅲ ・ Ⅳ	病院第1講 堂	非常勤講師	講義 (Shared learning)	医療の歴史		
5 ・ 6	5月14日(水)	Ⅲ ・ Ⅳ	病院第1講 堂		講義 (Shared learning)	個人情報保護, 感染症対策		
7 ・ 8	5月21日(水)	Ⅲ ・ Ⅳ	附属病院, 看護学部セ ミナー室, 他		実習 (Mix group)	体験実習①* チーム医療の場 の理解		
9 ・ 10	5月28日(水)	Ⅲ ・ Ⅳ	附属病院, 看護学部セ ミナー室, 他		実習 (Mix group)	体験実習②* 当事者体験から 患者・利用者中 心のチーム医療 のあり方を学ぶ		患者闘病 記を読む
11 ・ 12	6月4日(水)	Ⅲ ・ Ⅳ	病院第1講 堂	IPE担当教 員	講義 (Shared learning)	ふれあい体験実 習オリエンテー ション, グルー プでの準備		
13 ・ 14	6月11日(水)	Ⅲ ・ Ⅳ	附属病院, 協力病院	IPE担当教 員, 実習病 院協力職員	講義 (Shared learning)	患者とのふれあ い体験実習③**		
13 ・ 14	6月18日(水)	Ⅲ ・ Ⅳ	附属病院, 協力病院	IPE担当教 員, 実習病 院協力職員	講義 (Shared learning)	患者とのふれあ い体験実習③**		
15 ・ 16	6月25日(水)	Ⅲ ・ Ⅳ	看護学部セ ミナー室	IPE担当教 員	演習 (Mix group)	体験実習③振返 り		
17 ・ 18	7月2日(水)	Ⅲ ・ Ⅳ	看護学部セ ミナー室	IPE担当教 員	演習 (Mix group)	グループワーク 発表準備		
19 ・ 20	7月9日(水)	Ⅲ ・ Ⅳ	病院第1講 堂	IPE担当教 員, 実習病 院協力職員	ポスターセッシ ョン	グループワーク 発表会		
21 ・ 22	7月16日(水)	Ⅲ ・ Ⅳ		織田, 貞広, 他	実習 (医学部)	講義 救急蘇生実習***	Basic Life Support BSL	

	授業実施日	時 限	場 所	担当教員	授業種別	授業内容	授業内容の key word	授業課題 (予習, 自習課題)
22	7月23日(水)	Ⅲ ・ Ⅳ		織田, 貞広, 他	実習 (医学部)	救急蘇生実習***		

* 5/21と5/28に体験実習①と②を行う。

体験実習①附属病院見学

体験実習②事前課題として患者闘病記を読む。実習日は、患者（介護）体験者の話を聞く。

** 6/11あるいは6/18のいずれかに体験実習を行う。実習のない日は自己学習を行う。

患者とのふれあい体験実習③各学部学生で構成された小グループで病院の患者との面接を行う。

*** 救急蘇生実習は医学部学生のみが受講する。全体説明とグループ実習で実施する。

基礎医学生命科学特論・研究コース

- I 科目(コース)名 基礎医学生命科学特論・研究
- II コースの概要
並びに学習目標 医学の基盤となる生命科学の方法論を十分に修得し、その後の臨床医学の学習および独創的な発想による独自の専門領域研究を開拓するために、基礎医学系および臨床医学系各種研究領域の先端的または応用的研究に触れると共に、それらの実験科学を自ら体得する事によって、生命科学における科学的思考法を身につけ学問体系構築の道筋を理解する。
- III 科目(コース)責任者 関 直彦
- IV 対象学年 1年次～6年次

スカラシッププログラム

- 1) ユニット名 スカラシッププログラム
2) ユニット責任者 関 直彦
3) ユニット期間 1年次～6年次

5) ユニットの概要 本ユニットでは、医学、医療の発展のために必要となる、さらに高い学識的な思考と研究開発のための知識、技術、倫理感を、研究の計画、実施、発表を経験する事により修得する事を目指します。スカラシップ開放講義を受講するベーシック、3年次の必修科目である「基礎医学ゼミ、自主研究」を含むアプライド、研究発表および論文作成を行うアドバンストからなります。

スカラシッププログラムを履修する学生は、ガイダンス終了後、研究テーマを選択し、その指導教員の指示に従って、他の科目履修に支障の無い時間に、最低1年継続して研究を行います。履修の開始は、研究テーマの受入れ定員のある限り随時でき、変更も可能ですが、研究の継続性から原則として一年以上ひとつの研究室に所属することが求められます。論文発表により単位が認定され、ユニットが終了します。

研究の遂行に関する指導・相談は研究テーマ責任者があたります。テーマの変更、中断の相談にはユニット責任者があたります。

ベーシックおよびアドバンストは、それぞれ1～2年次、4～5年次を目安としていますが、各自の計画により全年次を通して自由に履修して構いません。

6) ユニットの学習目標

一般目標 基礎、臨床、社会医学領域での研究の意義を理解し、科学的情報の評価、批判的思考、新しい情報を生み出すための論理的思考と研究計画立案を倫理原則に従って行うことができる。

- 個別目標
- 1) 未解決の臨床的あるいは科学的問題を認識し、仮説を立て、それを解決するための方法と資源を見いだすことができる。
 - 2) 臨床や科学の興味ある領域での研究を実施する。
 - 3) 医学的発見の基礎となる科学的理論と方法論を理解する。
 - 4) 実験室、動物実験、患者に関する研究の倫理的事項を理解する。
 - 5) 科学的研究で明らかになった新しい知見を明確に説明できる。
 - 6) 研究チームの一員として他の研究員とコミュニケーションし、責任ある行動をとる。
 - 7) 医学・医療の研究が社会の発展に貢献することを理解し、積極的に参加する。

7) 評価法

- ① ベーシック：これのみでは単位認定は行いません。
- ② アプライド：3年次の自主研究終了時に提出するレポート等により評価する。
- ③ アドバンスト（選択）：6年次までに研究成果を発表し、所定の審査を受けることにより単位が与えられる。
 - ・スカラシップ論文審査に合格したものに単位が与えられる。
 - ・英文科学雑誌への掲載、国際学会での演題採択、これに准ずる成果を上げたものは秀と認定する。その他の論文、学会発表（査読あり）に対して優と認定する。
 - ・スカラシップ・アドバンストの単位を修得した者のうち成績優秀者は、千葉大学大

学院進学時に特典（授業料免除，奨学金貸与等）の特典を受ける権利を有する。

この特典は千葉大学医学部卒業から3年以内に大学院に進学した場合に適応される。

また，医学部卒業までに成績不良による留年をした者にはこの特典は与えられない。

8) ベーシック（全学年対象）

① スカラシップ開放講義

他コース等においてスカラシップ開放講義と指定された講義より選択聴講する。

ベーシックは，テーマ決定のために1～2年次に聴講することを主な目的としていますが，いずれの年次においても聴講することができます。

9) アプライド（参考：2008年度3年次自主研究）

開設領域 担当教員	授 業 内 容（テーマ）	受け入れ 人数	備 考
環 境 影 響 生 化 学	環境ストレス応答分子の同定と解析	3名	
環 境 労 働 衛 生 学	産業医学と産業保健活動（現場実習を含む）	4名	
環 境 生 命 医 学	肉眼解剖学アドバンスドコース（破格研究）	4名	1) 肉眼解剖学の基礎的研究に熱意を持つ学生を希望する 2) 研究場所は地下実習室となる
公 衆 衛 生 学	臨床的遺伝子検査の実際	5～7名	
法 医 学	法医実務に関わる実習	2名	
神 經 生 物 学	中枢神経疾患の分子生物学的メカニズムの解明 老化・寿命の分子生物学的メカニズムの解明	2名	
自 律 機 能 生 理 学	動物モデルを用いた循環・呼吸調整機能の研究 個体レベルの糖代謝制御システムの研究	各テーマ 2名	
遺 伝 子 生 化 学	がん関連遺伝子の機能解析，神経可塑性遺伝子の発現解析	4名	
分 子 ウ イ ル ス 学	ウイルスの定量とその応用	4名	
腫 瘍 病 理 学	細胞内シグナルに関する研究	3名	
診 断 病 理 学	剖検症例の検討 外科手術標本の病理学的研究	3名	
病 原 分 子 制 御 学	細菌のトキシンに関する研究	3名	
機 能 ゲ ノ ム 学	癌・ゲノム解析に基づく新規診断治療法の開発研究	2名	
薬 理 学	心血管系イオンチャンネルの病態生理的役割に関する研究	4名	
感 染 生 体 防 御 学	寄生虫感染における宿主防御機構と病態に関する研究	2名	
分 子 生 体 制 御 学	細胞内リン酸化酵素の病態生理的役割に関する研究	3名	
形 態 形 成 学	受精と不妊発症の分子メカニズムとイメージング	4名	
分 化 制 御 学	疾病モデル動物の作成とその臨床応用	4名	
免 疫 発 生 学	人末梢血T細胞を用いたヘルパー T細胞機能分化に関する研究	5名	

開設領域 担当教員	授 業 内 容 (テーマ)	受け入れ 人数	備 考
発 生 生 物 学	神経系発生機構の解析	2名	熱意を持ち、論文執筆 をめざす学生を希望する
細 胞 分 子 医 学	正常幹細胞・癌幹細胞に関する研究	2名	
神経情報統合生理学	脳機能の電気生理学的解析	2名	
病 態 病 理 学	病理解剖症例を用いた病因・病態の研究	4人	
循 環 病 態 医 科 学	遺伝子改変マウスを使った心不全の研究 (マウスのエ コー, 心カテ) 細胞移植による再生に関する研究	10名	
泌 尿 器 科 学	センダイウイルスベクターを用いた樹状細胞による悪 性腫瘍に対する治療方法の確立	1名	
臨 床 分 子 生 物 学	癌の分子生物学的解析と御臨床応用	4名まで (偶数人が 望ましい)	
耳 鼻 咽 喉 科 学	アレルギー性鼻炎・花粉症の治療研究	3名	
遺 伝 子 制 御 学	アレルギー性炎症の制御機構に関する研究	4名	
胸 部 外 科 学	肺癌の悪性度に関わる遺伝子異常に関する研究 気道病変の評価・治療における先端技術の応用	5名	
整 形 外 科 学	痛みのメカニズム (腰痛や神経障害性疼痛など) 脊髄損傷に対する再生医療 軟骨損傷に対する再生治療	6名程度	見学のみから学会発 表・論文作成等、個人 の意向を最優先します。
細 胞 治 療 学	脂肪細胞の分化に関する研究 動脈硬化抑制分子に関する研究 腎糸球体特異的遺伝子の機能解析	各テーマ 1名	
神 経 内 科 学	神経軸索イオンチャンネルの病態生理的役割に関する 研究 神経疾患における皮膚交感神経機能に関する研究 視神経脊髄炎の発症機構の解明 神経変性疾患の脳MRI研究	3名	望ましくは成果を論文 として公表する
分 子 病 態 解 析 学	臨床で役立つ遺伝子解析法の理論と実践	1～2名	
放 射 線 医 学	放射線誘発染色体異常の解析およびその意義に関する 研究	2名	
放 射 線 科	オートプシーイメージングを用いた人体骨格による年 齢推定 バーチャルブロンコ作成技術の習得および臨床応用 3 DMRIによる両側乳がん検出の有用性の検討	6名	
眼 科 学	網膜疾患における視機能に関する研究	3名	

10) アドバンスト 1年次～4年次の間に、各自が興味を持ち遂行したいテーマを提供する研究領域の教員と面談し、許可を得る。5年次からの開始は認められない。

適切な範囲内で、研究を行うテーマを変更することが可能であり、複数の領域の教員と相談しながら研究を行っても良い。

研究成果をまとめ、所定の様式に従い申請し、6年次までに研究発表審査およびスカラシップ論文審査を受ける。

審査申請は、いずれの年次においても行うことができる。

(例)

- 1年 ガイダンス、スカラシップ開放講義を聴講し、希望する分野の教員との面談により研究テーマを選択する
指導教員と打合せをして、研究室訪問日、自習事項を決定する
研究見学、手伝い、抄読会・ミーティング参加
- 2年 実験操作の習得、論文検索
研究開始
抄読会・ミーティング参加
- 3年 自主研究期間：集中実験、フィールドワーク等
自主研究レポート作成
- 4年 継続研究
学会発表、論文投稿準備
- 5年 学会発表、論文投稿
研究発表およびスカラシップ論文審査

1 年次スケジュール

	4月1日(火)	4月2日(水)	4月3日(木)	4月4日(金)	4月7日(月)	4月8日(火)	4月9日(水)	4月10日(木)	4月11日(金)
I						入 学 式	医学概論 (TUT)		
II					医学概論 (TUT)				
III					採 血				
IV					医学概論 (TUT)				
V					医学概論 (TUT)				

	4月14日(月)	4月15日(火)	4月16日(水)	4月17日(木)	4月18日(金)	4月21日(月)	4月22日(火)	4月23日(水)	4月24日(木)	4月25日(金)
I			医学概論 (図書館)					医学概論 (TUT)		
II			医学概論 (図書館)					医学概論 (TUT)		
III			医学概論 (図書館)							
IV			医学概論 (図書館)							
V										

	4月28日(月)	4月29日(火)	4月30日(水)	5月1日(木)	5月2日(金)	5月5日(月)	5月6日(火)	5月7日(水)	5月8日(木)	5月9日(金)
I		昭 和 の 日	医学概論 (TUT)			こどもの日 振替休日		医学概論 (TUT)		
II			医学概論 (TUT)				医学概論 (TUT)			
III			医学概論 (IPE)				医学概論 (IPE)			
IV			医学概論 (IPE)				医学概論 (IPE)			
V										

	5月12日(月)	5月13日(火)	5月14日(水)	5月15日(木)	5月16日(金)	5月19日(月)	5月20日(火)	5月21日(水)	5月22日(木)	5月23日(金)
I			医学概論 (TUT)					スカラシップ ガイダンス		
II			医学概論 (TUT)					スカラシップ ガイダンス		
III			医学概論 (IPE)					医学概論 (IPE)		
IV			医学概論 (IPE)					医学概論 (IPE)		
V								スカラ シ ッ プ		

	5月26日(月)	5月27日(火)	5月28日(水)	5月29日(木)	5月30日(金)	6月2日(月)	6月3日(火)	6月4日(水)	6月5日(木)	6月6日(金)
I			スカラ シ ッ プ					スカラ シ ッ プ		
II			スカラ シ ッ プ					スカラ シ ッ プ		
III			医学概論 (IPE)					医学概論 (IPE)		
IV			医学概論 (IPE)					医学概論 (IPE)		
V			スカラ シ ッ プ					スカラ シ ッ プ		

	6月9日(月)	6月10日(火)	6月11日(水)	6月12日(木)	6月13日(金)	6月16日(月)	6月17日(火)	6月18日(水)	6月19日(木)	6月20日(金)
I			スカラ シ ッ プ					スカラ シ ッ プ		
II			スカラ シ ッ プ					スカラ シ ッ プ		
III			医学概論 (IPE)					医学概論 (IPE)		
IV			医学概論 (IPE)					医学概論 (IPE)		
V			スカラ シ ッ プ					スカラ シ ッ プ		

	6月23日(月)	6月24日(火)	6月25日(水)	6月26日(木)	6月27日(金)	6月30日(月)	7月1日(火)	7月2日(水)	7月3日(木)	7月4日(金)
I			スカラ シ ッ プ					スカラ シ ッ プ		
II			スカラ シ ッ プ					スカラ シ ッ プ		
III			医学概 論 (I P E)					医学概 論 (I P E)		
IV			医学概 論 (I P E)					医学概 論 (I P E)		
V			スカラ シ ッ プ					スカラ シ ッ プ		

	7月7日(月)	7月8日(火)	7月9日(水)	7月10日(木)	7月11日(金)	7月14日(月)	7月15日(火)	7月16日(水)	7月17日(木)	7月18日(金)
I			スカラ シ ッ プ					スカラ シ ッ プ		
II			スカラ シ ッ プ					スカラ シ ッ プ		
III			医学概 論 (I P E)					医学概 論 (救命蘇生)		
IV			医学概 論 (I P E)					医学概 論 (救命蘇生)		
V			スカラ シ ッ プ					スカラ シ ッ プ		

	7月21日(月)	7月22日(火)	7月23日(水)	7月24日(木)	7月25日(金)	7月28日(月)	7月29日(火)	7月30日(水)	7月31日(木)	8月1日(金)
I	海 の 日		スカラ シ ッ プ							
II			スカラ シ ッ プ							
III			医学概 論 (救命蘇生)							
IV			医学概 論 (救命蘇生)							
V			スカラ シ ッ プ							

	8月4日(月)	8月5日(火)	8月6日(水)	8月7日(木)	8月8日(金)	8月11日(月)	8月12日(火)	8月13日(水)	8月14日(木)	8月15日(金)
I										
II										
III										
IV										
V										

	8月18日(月)	8月19日(火)	8月20日(水)	8月21日(木)	8月22日(金)	8月25日(月)	8月26日(火)	8月27日(水)	8月28日(木)	8月29日(金)
I										
II										
III										
IV										
V										

	9月1日(月)	9月2日(火)	9月3日(水)	9月4日(木)	9月5日(金)	9月8日(月)	9月9日(火)	9月10日(水)	9月11日(木)	9月12日(金)
I										
II										
III										
IV										
V										

	9月15日(月)	9月16日(火)	9月17日(水)	9月18日(木)	9月19日(金)
I	敬老の日				
II					
III					
IV					
V					

	9月22日(月)	9月23日(火)	9月24日(水)	9月25日(木)	9月26日(金)
I	秋分の日				
II					
III					
IV					
V					

	9月29日(月)	9月30日(火)	10月1日(水)	10月2日(木)	10月3日(金)
I					
II					
III					
IV					
V				スカラ シ ッ プ	スカラ シ ッ プ

	10月6日(月)	10月7日(火)	10月8日(水)	10月9日(木)	10月10日(金)
I					
II					
III					
IV					
V	スカラ シ ッ プ	スカラ シ ッ プ		スカラ シ ッ プ	スカラ シ ッ プ

	10月13日(月)	10月14日(火)	10月15日(水)	10月16日(木)	10月17日(金)
I	体育の日				
II					
III					
IV					
V		スカラ シ ッ プ			スカラ シ ッ プ

	10月20日(月)	10月21日(火)	10月22日(水)	10月23日(木)	10月24日(金)
I					
II					
III					
IV					
V	スカラ シ ッ プ	スカラ シ ッ プ		スカラ シ ッ プ	スカラ シ ッ プ

	10月27日(月)	10月28日(火)	10月29日(水)	10月30日(木)	10月31日(金)
I				大学祭 (予定)	大学祭 (予定)
II					
III					
IV					
V	スカラ シ ッ プ	スカラ シ ッ プ			

	11月3日(月)	11月4日(火)	11月5日(水)	11月6日(木)	11月7日(金)
I	大学祭 (予定)				
II					
III					
IV					
V			スカラ シ ッ プ		スカラ シ ッ プ

	11月10日(月)	11月11日(火)	11月12日(水)	11月13日(木)	11月14日(金)
I					
II					
III					
IV					
V	スカラ シ ッ プ	スカラ シ ッ プ		スカラ シ ッ プ	スカラ シ ッ プ

	11月17日(月)	11月18日(火)	11月19日(水)	11月20日(木)	11月21日(金)
I					
II					
III					
IV					
V	スカラ シ ッ プ	スカラ シ ッ プ		スカラ シ ッ プ	スカラ シ ッ プ

	11月24日(月)	11月25日(火)	11月26日(水)	11月27日(木)	11月28日(金)
I	振替休日				
II					
III					
IV					
V		スカラ シ ッ プ			スカラ シ ッ プ

	12月1日(月)	12月2日(火)	12月3日(水)	12月4日(木)	12月5日(金)
I					
II					
III					
IV					
V	スカラ シ ッ プ	スカラ シ ッ プ		スカラ シ ッ プ	スカラ シ ッ プ

	12月8日(月)	12月9日(火)	12月10日(水)	12月11日(木)	12月12日(金)	12月15日(月)	12月16日(火)	12月17日(水)	12月18日(木)	12月19日(金)
I										
II										
III										
IV										
V	スカラ シ ッ プ	スカラ シ ッ プ		スカラ シ ッ プ	スカラ シ ッ プ	スカラ シ ッ プ	スカラ シ ッ プ		スカラ シ ッ プ	スカラ シ ッ プ

	12月22日(月)	12月23日(火)	12月24日(水)	12月25日(木)	12月26日(金)	12月29日(月)	12月30日(火)	12月31日(水)	1月1日(木)	1月2日(金)
I		天皇誕生日							元 日	
II										
III										
IV										
V	スカラ シ ッ プ									

	1月5日(月)	1月6日(火)	1月7日(水)	1月8日(木)	1月9日(金)	1月12日(月)	1月13日(火)	1月14日(水)	1月15日(木)	1月16日(金)
I						成人の日				
II										
III										
IV										
V	スカラ シ ッ プ	スカラ シ ッ プ		スカラ シ ッ プ	スカラ シ ッ プ			スカラ シ ッ プ		スカラ シ ッ プ

	1月19日(月)	1月20日(火)	1月21日(水)	1月22日(木)	1月23日(金)	1月26日(月)	1月27日(火)	1月28日(水)	1月29日(木)	1月30日(金)
I										
II										
III										
IV										
V	スカラ シ ッ プ	スカラ シ ッ プ		スカラ シ ッ プ	スカラ シ ッ プ	スカラ シ ッ プ	スカラ シ ッ プ		スカラ シ ッ プ	スカラ シ ッ プ

	2月2日(月)	2月3日(火)	2月4日(水)	2月5日(木)	2月6日(金)	2月9日(月)	2月10日(火)	2月11日(水)	2月12日(木)	2月13日(金)
I								建国記念日		
II										
III										
IV										
V	スカラ シ ッ プ	スカラ シ ッ プ								

	2月16日(月)	2月17日(火)	2月18日(水)	2月19日(木)	2月20日(金)	2月23日(月)	2月24日(火)	2月25日(水)	2月26日(木)	2月27日(金)
I										
II										
III										
IV										
V										

	3月2日(月)	3月3日(火)	3月4日(水)	3月5日(木)	3月6日(金)
I					
II					
III					
IV					
V					

	3月9日(月)	3月10日(火)	3月11日(水)	3月12日(木)	3月13日(金)

	3月16日(月)	3月17日(火)	3月18日(水)	3月19日(木)	3月20日(金)
I					春分の日
II					
III					
IV					
V					

	3月23日(月)	3月24日(火)	3月25日(水)	3月26日(木)	3月27日(金)

	3月30日(月)	3月31日(火)			
I					
II					
III					
IV					
V					